

「地域で考える地球温暖化 2011 雨みずと仲よくなるう!!」事業報告書

社会福祉法人鴻池ポッポ福祉会ポッポ第2保育園

毎年実施している「地域で考える地球温暖化」のテーマ雨みずと仲よくなるう!!を開催しました。

2011年6月4日(土)に園児、保護者、地域の方々・NPO 法人自然エネルギー市民の会、大阪府・八尾市環境課の方が参加され“雨みずタンク”のワークショップを開催し、雨みずと生活との関係やタンクの仕組みなど学習し、みんなでタンクの設置を行いました。



雨みずタンクを設置して・・・嫌いだった雨も友達に！タンクに「雨みずくん」と名前もつきました。

- 水道代の削減で経済的にも効果が上がりました
- 今まで水道水を使って水遊び・どろんこ遊びをしていたが、雨みずタンクに溜まっていると、日常的の遊びや、園児が植えた野菜や花の水やりにも使い、雨水が大切な資源になる事を知りました。
- 夏前に南側のクラスの日よけに植えたゴーヤの水やりにも使いゴーヤもよく育ち、グリーンカーテンとなりエコ対策になりました。

園で使用した水量			
	2010年	2011年	2012年
1月2月		252	259
3月4月	250	257	
5月6月	279	302	
7月8月	477	409	
9月10月	502	466	
11月12月	289	278	



今後の課題や今後の展望

- 姉妹園にも設置をしていきたいです。
- 雨みずタンク小型を1台増設予定しています。
- 雨みずタンク設置後の成果を、毎年開催している「地域で考える地球温暖化」で発表し、広めていきたいです

